

令和3年度 生産者手取り最大化実践メニュー

物財費削減、労働費低減、生産性向上に資するメニューに最大限取り組むことにより、生産者手取りの最大化をめざします。

令和3年2月
JA全農にいがた 担い手・営農支援部

令和3年度 生産者手取り最大化実践メニュー 一覧表

項番	物財費削減	単位	項番	労働費低減	単位	項番	生産性向上	単位
1. 肥料・農薬費の低減			1. 育苗・直播技術			1. 収量品質向上・需要確保		
1	水稻用JA県下統一肥料の普及拡大	トン	10	水稻高密度播種の導入	ha	21	土づくり肥料の施用	トン
2	一般高度化成肥料の銘柄集約	トン	11	水稻直播栽培(鉄コーティング)の導入	ha	22	⑨オーダーメイドBB肥料の活用	トン
3	肥料・農薬の直送対策	経営体	2. 施肥の省力化			23	複数年契約栽培(コシヒカリ、こしいぶき)の取り組み	トン
4	⑩フレコン規格肥料の取り扱い	トン	12	肥効調節型肥料入り銘柄の活用	トン	24	水稻多収性品種の取り組み	ha
5	担い手直送規格農薬の拡充	ha	13	苗箱まかせ⑪による水稻育苗箱全量施肥	トン	25	大豆の生産性向上	ha
2. 機械費の低減			14	水稻流し込み施肥	トン	2. 園芸の新規導入・拡大		
6	農機シェアリース(大型コンバイン)	経営体	15	ドローンによる水稻施肥	トン	26	園芸品目の生産拡大	ha
7	「JAグループ共同購入」トラクターの普及拡大	台	3. 除草の省力化			27	加工・業務用向け野菜の生産	ha
8	園芸振興用農業機械の貸し出し	a、台	16	豆つぶ剤・顆粒水和剤による防除	ha	28	養液栽培システムの導入	セット
3. 段ボール資材価格の引き下げ			4. 園芸の省力化			3. 営農排(かん)水の改善		
9	全国標準規格段ボール箱への集約	品目	17	野菜収穫機の導入	台	29	地下水位制御システム「FOEAS」の導入	ha
			18	生分解性マルチの活用	本	30	農業機械の活用による「土づくり」	台
			5. 水管理の省力化			4. ICT等による生産の効率化		
			19	自動給排水装置の導入	台	31	営農管理システム(Z-GIS)の導入	経営体
			6. 米の出荷作業の軽減			32	営農計画策定支援システム(Z-BFM)の活用	経営体
			20	米のフレコン出荷の拡大	トン	33	ドローンの活用	台
						34	GPSを活用した農業機械の導入	台

取り組み内容

現地試験を実施して今までの肥料（地域銘柄）と
変わらない評価を頂いてます。



県内JAの水稲用肥料を集約して、コスト低減をはかります！

県内で約90種類の地域銘柄が存在したため、製造コストが増加・・・

〈これからは…〉 **越後の輝きシリーズ** に集約して **コストを低減！**



- コシヒカリ用の5割減々・3割減々栽培を対象とした有機銘柄の集約をすすめています。
- 令和3年作から、3割減々栽培用の「**有機30元肥・有機30穂肥（分施タイプ）**」の取り扱いを本格化します。

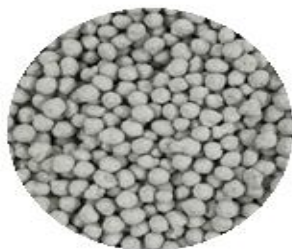
※その他、畑作肥料（汎用タイプ）は「**あい葉名人**」に銘柄集約してコスト低減に取り組みます。

取り組み内容

肥料銘柄を集約・予約結集・集中生産によりコスト低減をはかります！
→ **安心・安全の国内生産です。**



・粒径: 2~4mm
・仮比重: 約1.0g/cm³



具体的取り組みイメージ

1. 集約銘柄と参考価格のご提示
2. 予約注文受付、数量の積み上げと取りまとめ
3. 積み上げた数量に基づき最も有利な価格・工場を決定
4. 集中生産の実施
5. 良質で安価な肥料を組合員の皆様にお届け

新潟県内JAでは、「**国産化成肥料オール14**（窒素14%-リン酸14%-加里14%）」で取り組んでいます。

予約数量を積み上げ、**最大限コスト引き下げ**をはかります。

3 肥料・農薬の直送対策

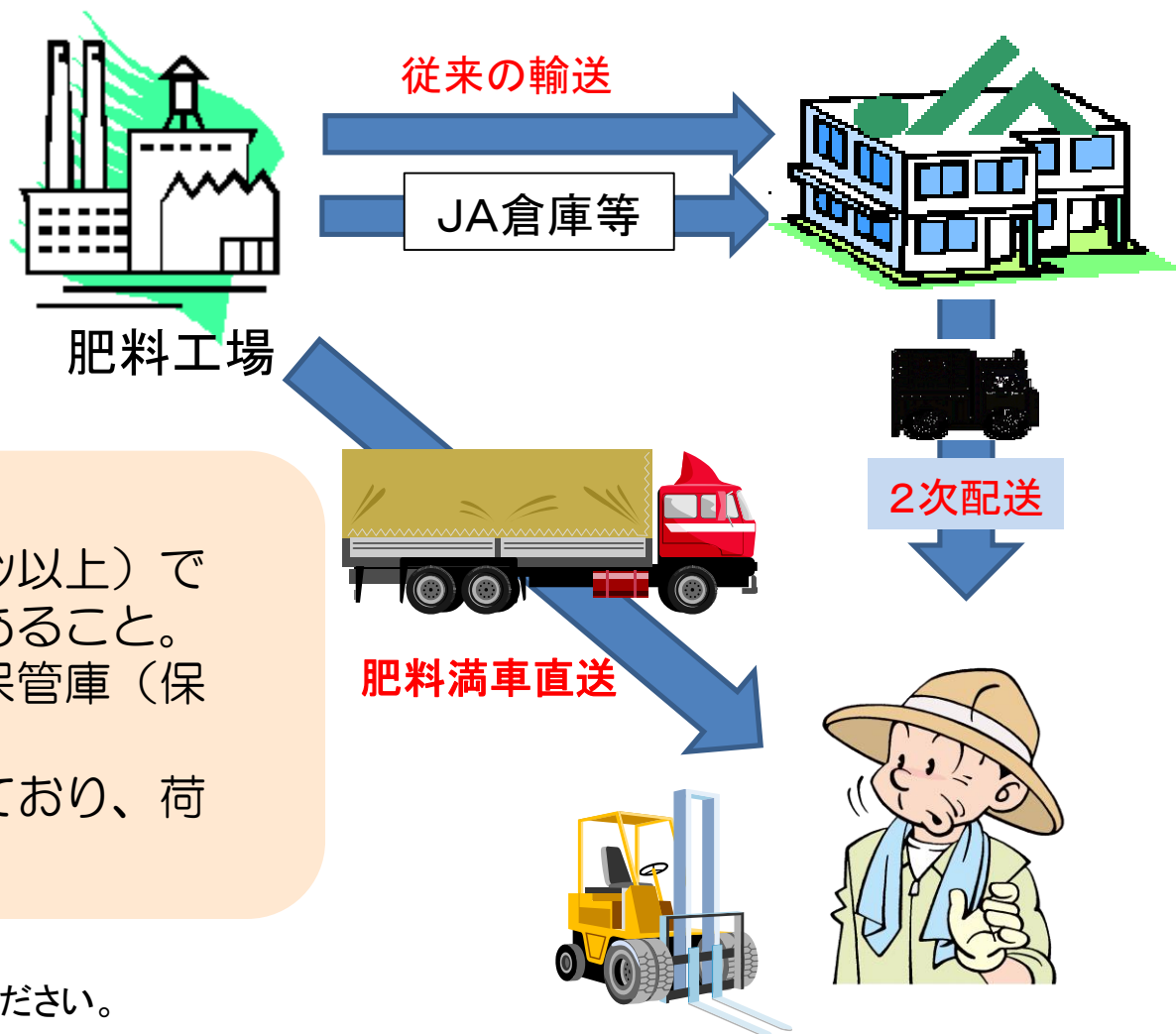
○工場等から大規模な担い手農家まで、トラック満車で肥料・農薬を直送することにより、物流コストを引き下げた価格を設定します。

- 新潟東港にある工場やSP倉庫から、生産者へ満車で直送
(一部対象外の商品あり)
- 中継地点排除による物流合理化

対象担い手の条件

- トラック車単位満車（4ト以上）で1ヶ所での引取が可能であること。
- トラックが横付け可能な保管庫（保管場所）があること。
- フォークリフトを保持しており、荷降しが可能であること。

※価格については最寄りのJAにご確認ください。



4 ⑧フレコン規格肥料の取り扱い

- BB肥料(土づくり肥料含む)や培土のフレキシブルコンテナ(フレコン)による供給です。
※解袋や施肥後の空袋処分が簡単、共同散布を行うことによるコスト低減

フレコンの活用で省力化



20kg袋に比べ解袋の手間や空袋の減少

例 20kg × 50袋 ⇒ フレコン1袋

※空袋は、通常の産業廃棄物と同様に処分してください。



施肥機への投入風景

取り扱い規格
は主に200kg
と400kgです。



<参考> ペースト肥料(メーカー品)の液体コンテナ供給



コンテナから容易に小分け



三菱田植機LV6 (新2段施肥対応)

5 担い手直送規格農薬の拡充

- 「担い手直送規格」はスケールメリットに加えて、完全受注生産、メーカーからの直接配送など徹底した物流コストの削減により価格引下げを可能にしました。
- 通常規格（10a相当）⇒ 大型規格 ⇒ 担い手直送規格（4ha相当）で、より大きなコスト低減効果を実感。

口担い手直送規格農薬ラインナップ（令和3年産用）

○水稲用除草剤

No	品名	取扱メーカー	規格	面積換算
1	ウィナー1キロ粒剤51	北興化学工業(株)	40kg	4ha
2	カチボシ1キロ粒剤51			
3	ワイドショット1キロ粒剤			
4	ブイゴールSM1キロ粒剤			
5	キマリテ1キロ粒剤		20L	4ha
6	キマリテフロアブル			
7	メテオフロアブル			
8	ジャイロフロアブル★			
9	ピンワンジャンボ（新潟県独自品）		24kg	4.8ha
10	ナギナタ豆つぶ250	クミアイ化学工業(株)	10kg	4ha
11	ペンケイ1キロ粒剤		40kg	
12	ペンケイ豆つぶ250		10kg	
13	トップガンGT1キロ粒剤51		40kg	
14	トップガンR1キロ粒剤★		40kg	
15	トップガンR豆つぶ250★		10kg	
16	ペルーガ1キロ粒剤★		40kg	
17	エンペラー1キロ粒剤		40kg	
18	エンペラー豆つぶ250		10kg	
19	パワーウルフ1キロ粒剤51		40kg	
20	ブライオリティ1キロ粒剤		40kg	
21	ブライオリティ豆つぶ250		10kg	
22	ベッカク1キロ粒剤		40kg	
23	ベッカク豆つぶ250		10kg	
24	ベッカクジャンボ★		10kg	
25	アツパレZ1キロ粒剤	協友アグリ(株)	40kg	4ha
26	アツパレZジャンボ		16kg	
27	サラブレッドKAI1キロ粒剤		40kg	
28	サラブレッドKAIジャンボ		16kg	
29	デルタアタック1キロ粒剤		40kg	
30	デルタアタックジャンボ		16kg	
31	ピラクロン1キロ粒剤		40kg	
32	ピラクロンジャンボ		12kg	

<つづき>

No	品名	取扱メーカー	規格	面積換算
33	コメット顆粒	日産化学(株)	4kg	5ha
34	コメット1キロ粒剤		40kg	4ha
35	シグナス1キロ粒剤			

○水稲用育苗箱施用剤

不燃用資材品目別				
No	品名	取扱メーカー	規格	面積換算
36	プリンス粒剤	北興化学工業(株)	40kg	4ha
37	スクラム箱粒剤			
38	ブーンパディート箱粒剤★	クミアイ化学工業(株)	40kg	
39	ブーンレバード箱粒剤★			
40	ツインキック箱粒剤	三井化学アグロ(株)	40kg	
41	ルーチンアドスピノ箱粒剤	バイエルクロップサイエンス(株)	40kg	

★：新規品目



受注のメ切と配送時期の目安は品目ごとに異なります。ご注文の際はお近くのJAへご確認ください。

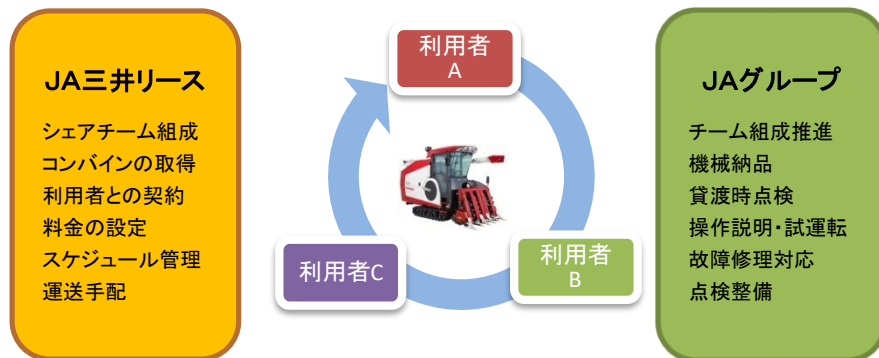


6 農機シェアリース (大型コンバイン)

○大型コンバインのシェアリングにより高額な機械の共同利用を促進し、生産者の年間の機械利用経費の低減に寄与します。

<農機シェアリースの概要>

年間の稼働時間が少なく、高額な大型コンバインを、作業時期の異なる3軒の生産者で共同利用していただきます。(稲刈り利用のみ)



※契約期間は2年間、年間20日間(100hr)の利用が条件です。
※利用日は8月、9月、10月のそれぞれ10日から、利用料金は一律です。
※契約は、JA三井リースと利用者間で締結します。

<利用者のメリット・デメリット>

メリット	1. 農機コストの低減ができます。 2. 格納整備費用や農閑期の車庫が不要です。 3. 規模拡大途上の0.5台需要を満たし、効率的な機械利用ができます。 4. 新品～2年目のコンバインを使用するので、古い機械に比べてトラブルの不安が減少します。
デメリット	1. チームが組成できない場合、お断りすることがあります。 2. 共同利用のため、利用要件やルールが厳格です。 3. 天候不良の場合でも、利用日の変更はできません。 4. 代車はありません。

<利用者の要件> ※①～③を全て満たし、④に同意出来る生産者を対象とします。

- ①. コンバインを1台以上所有していること。
- ②. セルフメンテナンス(注油、刈刃・消耗部品交換、返還時清掃)スキルを有していること。
- ③. 利用終了後返還する際、マニュアルに従ってコンバインの清掃実施後期日までに農機センターへコンバインを搬送できること。
- ④. 「1チーム3軒」を満たさない場合は、チームを組成しない。

<シェアリース利用料金>

一律2,350,000円(税抜) ※利用開始月による価格差はありません。

<シェアリース利用による農機コスト低減例>

対象機種: ヤンマー 6条刈自脱型コンバイン
YH6101QJU(分草パイプ付)
メーカー小売価格: 13,110千円(税抜き)

【年間経費の比較】

単位: 千円(税抜)

購入		農機シェアリース	
項目	金額	項目	金額
減価償却費(年間)	1,498	年間利用料	2,350
税金・保険料・車庫費等	524		
格納点検・修理整備料	566		
計	2,588	計	2,350

シェアリース機を利用した場合、購入と比べて
年間約24万円のコスト低減(▲9.2%)が可能です。

※修理費・車庫費・租税公課、保険料ほかの金額は、本会の試算値です。
※シェアリースの利用料金には、**減価償却費**の費用が含まれています。
(燃料、注油オイルなどの消耗品代、セルフメンテナンス費用は除く)
※利用者の責による故障の修理費用は、利用者の負担となります。
※購入時の年間減価償却費は、7年均等割で試算しています。

○【JAグループ共同購入とは？】

全国的なJAグループの組織力を活かし、1万人以上の生産者の皆様から、事前に積み上げた購入意向台数を背景に、全農が大量・一括購入をする事で製造・流通の効率化をはかり、生産者の皆さまへ農業機械をより安く供給する取り組みです。

○第1弾の「大型トラクター(60馬力)」では、充実機能と今までにない低価格から、取り組み3年間で当初計画1,000台に対し2,214台の受注を達成しました。(新潟県は当初計画60台に対し69台の受注)

○令和2年10月からは、下記の第2弾「中型トラクター(33馬力)」の取り組みを開始しており、同12月までの2か月で受注は約30台と好評を得ています。 <目標台数： 全国 2,000台(新潟県 20台(令和2年度))>

【第2弾 中型トラクター (33馬力)】



【参考】

クボタ SL33LFQMAEPC2P
(半クローラ・キャビン仕様、作業機除く)

メーカー希望小売価格：**412.4万円(税別)**

【厳選機能と価格の低減効果】

- 写真の半クローラ・キャビンのほか、ホイールや安全フレームなど多彩なラインナップにより、水稻だけでなく施設園芸など様々な作業へご使用いただけます。
- 概ね1日無給油での作業が可能な大容量48L燃料タンクや、ノークラッチで増減速・前後進切り替え可能など必要な機能を厳選し、快適で安全な作業性も兼ね備えています。
- 価格は、メーカー希望小売価格ベースで、同クラスの標準機から約20%程度低減されています。

<全国1万人以上の声を反映した 厳選機能(一部)>

長時間作業可能な燃料タンク

前後進含めノークラッチ変速

オートブレーキ・倍速ターンなど

自動耕深制御

作業機の自動水平制御

※「共同購入トラクター」は受注生産です。

お問い合わせ・発注は、最寄りのJAまでお早めにお願ひします。(発注期限：令和5年2月まで)

8 園芸振興用農業機械の貸出し

○平成23年度から園芸生産拡大支援としてJA全農にいがたが園芸機械を所有し、JAを通じて貸出しを行っています。
○おもに園芸生産を行う稲作農家の機械導入コストの低減と労力軽減をはかるため、2つのメニューで園芸振興用機械の貸出しをおこなっています。

<JA全農にいがた園芸機械貸出しメニュー>

①「圃場排水性改善・輪作導入支援」

水田を活用した園芸生産で課題となる「圃場の排水性改善(湿害対策)」と「輪作導入」に必要な機械を貸出し、省力化と規模拡大を支援。

<貸し出し機械 一覧>

機種	台数	
溝掘り機(明渠)	1	トラクタ付
もみ殻補助暗渠施工機	1	トラクタ付
アップカッターロータリー	2	トラクタ付
半自動野菜移植機	4	
運搬車	1	
計	9	



<2020年度貸出し実績>

- 利用JA : 11JA
- 面積 : 3,492a(前年比 186%)
- ※主な利用品目:
枝豆、たまねぎ、キャベツほか 計10品目

②「地域実態に応じた野菜等産地形成支援」

各地域特有品目や各JA重点推進品目の「産地形成と共販出荷の拡大」を支援。



- 利用JA : 9JA
- 貸し出し台数 : 48台(前年比 145%)
- ※主な利用品目:
枝豆、たまねぎ、長ネギ、にんじんほか 計7品目

※ ご利用の希望やお問い合わせは、最寄りのJA(園芸部門)までお問合せください。

9 全国標準規格段ボール箱への集約

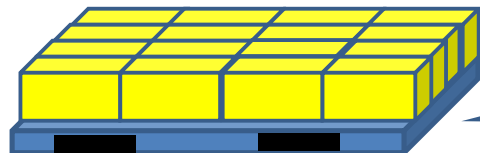
- 国内の主流パレット(1100×1100mmもしくは1200×1000mm)に最適な全国標準規格段ボール箱に集約し、ロットを大きくすることで、段ボール資材価格の引下げをはかります。

まずは、全国指定野菜のうち5品目から量目・輸送距離別の全国標準規格段ボール箱を決定し、実需を積み上げ・集約します。

- ・タマネギ 10kg
- ・サトイモ 5kg・10kg
- ・ニンジン 10kg
- ・バレイショ 10kg
- ・ピーマン バラ詰め4or5kg・袋7.5kg

- 各県の主要品目、農産物出荷規格を県域単位で整理しやすい品目等は、県域単位での標準規格段ボール箱への規格集約も進めます。

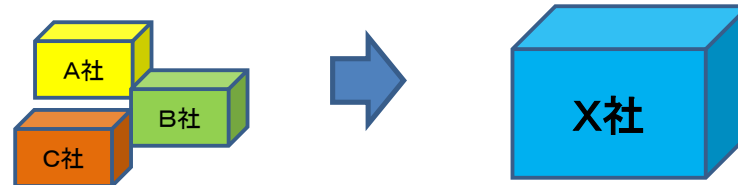
パレットに最適なサイズの箱を設計



はみ出さない

はみ出さない ⇒ 強度抑制可 ⇒ 価格低減へ

複数社にまたがった需要をまとめる



製造ロット拡大 ⇒ 製造効率向上 ⇒ 価格低減へ